

保護者交流会だより 第8号

『教育後援会のご案内』

保護者交流委員会：委員長 西尾 陽子（保護者）

保護者の皆さま、こんにちは。新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、ご苦労な日々をお過ごししかと思われます。教育後援会では、学生の皆さまへの支援および保護者の皆さまと大学との懸け橋となるべき様々な支援活動を行なっております。

学生の皆さまへの支援として「学研災」「付帯賠償」保険の加入料全額負担、優秀な学業成績や成果を収めた学生への表彰、英語力検定試験（TOEIC・TOEFL・IELTS・実用英語技能検定試験1級）と実用フランス語技能検定試験1級の受験料補助（年2回まで）、学会発表等に要する旅費の補助、「100円朝食」の実施、クラブ・サークルへの強化育成支援を行なっております。また、クラブ・サークル活動が安全・安心して行なう事が出来るよう、昨年度は多目的グラウンド改修工事、大音楽練習室の内装・電源・照明等付帯工事、プール横テニスコート・グラウンドハウスLED照明設置を支援する等を特別支援として行なっており、更に今年は新型コロナウイルス感染症対策に向けて大学へ支援を行ないました。

保護者の皆さまと大学への懸け橋となる支援として、講演会や見学会などの「交流会」を開催し、保護者相互の親睦を図ると同時に、学長はじめ大学教職員の皆さんとの交流の場となるべき支援を行なっております。昨年は「驚きの匠の技！大工道具館見学」、「市大で考える防災・市大を観る歩くキャンパスツアー」、「おとなの空港見学 伊丹空港探検!!」を行ない、参加された方々からは大変好評を頂きました。本年度も交流委員で意見を出し合い企画をたてておりましたが、コロナ禍の為一つの企画が断念せざるを得なくなり、今年は3つの企画となりました。いずれも趣向を凝らした企画ですので是非ご参加くださいませ。一日も早く安全に正常な大学生活が送れる日が来るよう祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

保護者交流会への参加を希望される方へ

【参加申込について】

①申込フォーム ②メール ③LINE のいずれかでお申込み下さい。1企画につき保護者お二人まで参加できます。

※**応募締切日：2020年8月23日(日)** ご応募時にご記入いただきました個人情報、申込後の事務連絡、教育後援会企画行事等のご案内に使用し、その他への利用および第三者への提供・開示することはありません。

【参加者の決定について】

・各企画への希望者が定員を超える場合は、抽選により参加者を決定させていただきます。参加決定通知は9月上旬頃に連絡いたします。参加決定通知後に、やむを得ず欠席する場合はお早めにお知らせください。（抽選に外れた方に参加頂くためご協力をお願いいたします。）

・参加決定後、欠席等で定員を割った場合は、別途、教育後援会より抽選漏れ等の方に連絡する場合があります。

【お問合せ先】 教育後援会事務局 TEL：06-6605-3420 / E-mail：j-kouryu@osaka-cu.com

①申込フォームでの申込み

次のQRコードからWebにアクセス



申込フォームの画面が出たら

- ・各項目を入力
- ・「申込み」をクリック
- ・画面が変わった後に、**「OK」をクリックすると入力内容が送信されます。**

これで申込完了です。

②メールでの申込み

送信先：j-kouryu@osaka-cu.com
件名：新入生保護者懇談会

記入事項

- ・参加企画（企画番号を記入）
第1希望名 第 企画
第2希望名 第 企画
- ・学生（氏名）・（フリガナ）
- ・学部名
- ・学科名 ※理系（理・工・医・生科）のみ記入
- ・学年
- ・参加保護者①（氏名）・（フリガナ）
- ・参加保護者②（氏名）・（フリガナ）
- ・電話番号／携帯番号
- ・住所
- ・メールアドレス

③LINEでの申込み

次のQRコードから
保護者交流会LINEにアクセス



記入事項

- ・参加企画（企画番号を記入）
第1希望名 第 企画
第2希望名 第 企画
- ・学生（氏名）・（フリガナ）
- ・学部名
- ・学科名 ※理系（理・工・医・生科）のみ記入
- ・学年
- ・参加保護者①（氏名）・（フリガナ）
- ・参加保護者②（氏名）・（フリガナ）
- ・電話番号／携帯番号
- ・住所
- ・メールアドレス

【お願い】 結果等の連絡は、記入されたメールアドレスあてにパソコンから一斉送信により行いますので、セキュリティ設定やウイルス対策ソフト等設定で受信拒否設定がなされているかご確認いただき、拒否設定になっている方は、「j-kouryu@osaka-cu.com」を受信できるように設定変更をお願いいたします。

第1企画 「和飲（ワイン）を楽しむ一日」

心和む和製ワインを。創業 85 年の河内ワインは 100%河内産葡萄でのワイン造りにこだわり、日本の家庭料理にも気軽に寄り添えるようなワインを造っておられます。

まず「あなたの食生活は大丈夫？～健康な食生活とは～」というテーマで生活科学研究科の小島明子先生にお話して頂きます。ワイン工場見学では発酵途中のワイン（ホイリゲ）の試飲や名物専務さんのワインセミナーをお楽しみ下さい。

そしてお待ちかね、昼食にはワインの飲み比べと和食弁当でマリアージュを体験してみませんか？さらに梅酒の製造販売にも歴史のある河内ワインから G20 大阪サミット晩餐会提供のあのお酒も…

ワインとは“和飲”である。みんなで初秋の一日を楽しみましょう！



【日時】 2020年9月26日(土) 10:00～13:00

【集合場所】 河内ワイン

大阪府羽曳野市駒ヶ谷102

近鉄南大阪線「駒ヶ谷」駅下車、徒歩約8分

【定員】 24名

【参加費】 2,000円(昼食・ワイン飲み比べ付)

【スケジュール】

- ◆ 9:30 受付開始
- ◆ 10:00 講演「あなたの食生活は大丈夫？～健康な食生活とは～」
講師：小島 明子 先生
(大阪市立大学生活科学研究科准教授)
- ◆ 11:00 工場見学とワインセミナー
代表取締役専務 金銅真代さん
(日本ソムリエ協会認定ソムリエ、
大阪市立大学非常勤講師)
- ◆ 12:00 昼食
- ◆ 13:00 閉式・解散

第2企画 「江戸時代にタイムスリップ!!」

～大阪くらしの今昔館にて～

「大阪くらしの今昔館」は「住まいの歴史と文化」をテーマにした日本で初めての専門ミュージアムです。

明治・大正・昭和の住まいと暮らし振りが展示されたフロアと江戸時代の町並みを実物大で復元したフロアがあり、時代ごとの大阪の暮らしを知ることができます。

【午前の部】

谷直樹先生に大阪の町の成り立ちや町家と町並み、そこの暮らしや年中行事を「大阪くらしの今昔館」の展示をもとにご講演いただきます。また、大阪を舞台にした NHK 朝の連続テレビ小説の時代考証・風俗考証を担当された谷先生ならではの貴重なお話もして下さいます。

【午後の部】

館内を見学します。全館見所満載ですが、特に当時の大阪の町を見事に再現している江戸時代のフロアはお楽しみいただけると思います。人間国宝の桂米朝師匠の解説がある風呂屋シアター、唐物屋、呉服屋、薬屋などの店の間の商品、町家の台所土間にある竈（大阪ではへっつい）、裏長屋のおかみさんが井戸端会議に興じた共同井戸などが忠実に再現されて、江戸時代にタイムスリップした気分が味わえます。

さあ、皆さん浪花見物に参りませんか？

【日時】 2020年10月24日(土) 10:30～15:00

【集合場所】 大阪市立住まい情報センター ホール

(住まい情報センタービル 3階)

大阪市北区天神橋6-4-20

大阪メトロ谷町線・堺筋線、阪急線

「天神橋筋六丁目」駅下車3号出口直結

【定員】 40名

【参加費】 1,500円(昼食付)

【スケジュール】

- ◆ 10:00 受付開始
- ◆ 10:30 講演「大阪の町並みと暮らし—今昔館の展示・歳時記・朝ドラ—」
講師：谷 直樹 先生
(大阪くらしの今昔館館長・
大阪市立大学名誉教授)
- ◆ 12:00 昼食
- ◆ 13:00 館内見学
- ◆ 15:00 閉式・解散



※各企画ともに、参加お申込者数が定員を超えた場合は、抽選となりますので、予めご了承ください。

第3企画 「私市にある市大植物園へ太古の森を訪ねませんか？」

私市（きさいち）とすぐ読めましたか？交野市私市にある大阪市立大学理学部附属植物園は大阪府下最大級の植物園であり、今年創設70周年を迎えます。

園内には当園元園長の三木茂教授（故人）が化石を発見して命名した後に、その植物の生存が中国で見つかったことから、「生きた化石」と言われる『メタセコイア』が植物園に導入されて、いまや大木となっています。晩秋には煉瓦色に紅葉した並木が皆様を癒しの世界へいざないます。

また、四季折々を彩る樹木が生い茂るほか、絶滅を危惧されている希少種も見ることができ、その姿はまるで太古の森へタイムスリップしたように感じられます。

そんな園内を職員さんに案内していただきながら散策したのち、大阪市立大学理学研究科の植松千代美准教授に更なる魅力をご講演いただきます。

師走に入る前に、一日ゆったりと自然を満喫しましょう！



【日時】2020年11月28日(土)10:00~15:00

【集合場所】大阪市立大学理学部附属植物園

大阪府交野市私市2000

京阪交野線「私市(きさいち)」駅下車、徒歩約6分

【定員】50名

【参加費】1,000円(昼食付)

【スケジュール】

- ◆ 9:45 集合 (9:30~受付)
- ◆ 10:00 植物園見学 (案内付)
- ◆ 11:30 講演：「理学部附属植物園の魅力」
講師：植松 千代美 先生
(大阪市立大学理学研究科准教授)
- ◆ 13:00 昼食
- ◆ 15:00 閉式・解散

新型コロナウイルス感染予防対策へのお願いについて

新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、交流企画を中止又は内容を一部変更する場合がありますので、予めご了承ください。

なお、その場合は参加決定者へお申込み時に記載されたメールアドレスにご連絡いたします。また、教育後援会ホームページにも掲載してお知らせいたしますのでご確認をお願いいたします。

開催にあたり以下について、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- ①発熱などの症状がある方、新型コロナウイルスの感染の疑いがある方は、ご参加をご遠慮下さい。この場合は、必ず事前に教育後援会事務局へご連絡をお願いいたします。
- ②当日の朝、ご自宅で検温をお願いいたします。
- ③感染予防対策のため、ご参加の際にはマスクの着用をお願いいたします。
- ④受付時に非接触式体温計で検温いたします。37度以上ある場合はご参加することが出来ません。
- ⑤受付・昼食時は設置しているアルコール消毒液にて手・指の消毒をお願いいたします。
- ⑥スタッフのマスク着用について、ご理解をお願いいたします。

第1企画 「驚きの匠の技！」に参加して

控えめな「竹中木工道具館」の看板に数寄屋門、そこをくぐると、そこは近くを新幹線が通っているとは想像できない美しい別世界でした。

1階は鉄筋なのに木のぬくもり、香りが感じられる構造。そこから見えるお庭には、みずみずしい紫陽花の花、お茶室。手道具が失われるのを危惧して集めたという珍しい貴重な道具類。そして巧みな話術の館スタッフによる手道具の使い方や進化にともなう歴史的建造物を造る技の説明を伺い、木工道具の世界にすっかり入り込んでしまいました。

さらに続く谷先生の講義は、高名な木工の棟梁が所蔵していた図面を見ながらお城にまつわる話で、古文書から当時を知ることができるように、1枚の図面からも当時のお城の姿を知ることができることに驚き、学生に戻ってもっとたくさん講義を聴かせていただきたいと思いました。

懇親会では学年学部をこえて保護者の方々と楽しくお話でき、本当に充実した時間を過ごさせていただきました。参加させていただき、ありがとうございました。

(法学部保護者 荒金 恵子さん)



第2企画 市大で考える「防災」・市大を観る歩く「キャンパスツアー」に参加して

理学部の金先生の地震についてのレクチャーでは、活断層について図や写真を見ながら解りやすく解説していただきました。関西は活断層に囲まれているということもあり、多くの保護者の方から質問が寄せられ、地震に対する関心の高さを伺い知ることが出来ました。

また、工学部の倉方先生のキャンパスツアーでは、戦前に建てられた1号館を中心に、合理的に建てられた校舎を現代の環境に合わせてリノベーションし使い続けているということ、実際に建物の中を歩き回りながら解説していただきました。

懇親会では、遠方から来られた保護者の方や他学部、他学年の保護者の方と交流することができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

そして今回、馬術部のご厚意により厩舎見学と乗馬体験という貴重な時間も提供していただきました。

当日はお天気も良く、盛りだくさんの内容で充実した時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

(文学部保護者 松原 潤子さん)



第4企画 おとなの空港見学「伊丹空港探検!!」に参加して

おとなの空港見学「伊丹空港探検!!」に参加して久しぶりの伊丹空港にワクワクしながら参加させて頂きました。最初に JAL の方から地上での業務の説明があり、その後展望デッキから飛行機が着陸から離陸の業務を詳しく教えて頂き、今まで飛行機に乗る時いつも「ボー」としていましたが、これからは飛行機のまわりで働いていられる方々をよく見てみたいと思いました。その後、普段では入る事が出来ない JAL のオフィスにある「IOC」を見学させて頂き、飛行機の運行に必要な天気や運行航路の決定方法や飛行機の重量バランスの必要性を知り、また一機の飛行機の1日の動きなどを JAL の職員の方々が私にもわかりやすく説明して頂きすごく勉強になりました。昼食では、JAL と ANA の職員の方々と一緒に取って頂き、いろいろとお話が出来てよかったです。午後からは、ANA の大阪市立大学卒業の機長と CA の方からお話を聞いてとてもいい時間を過ごせました。終了後の ANA の乗務員事務所にも希望して機長の方の案内で見学させて頂き JAL とは違う所が見学出来てよかったです。

今回、「伊丹空港探検」と言う通り一般では入る事が出来ない所まで行け、飛行機を飛ばすのにたくさんの方がかわられているのが体感出来て楽しかったです。また、他学年、他学部の保護者の方と交流も出来て、とても内容の濃い充実した1日でした。ありがとうございました。

(医学部医学科保護者 長岡 ちづる さん)



第3企画 上方文化を学ぶ「大阪が愛し育てた文楽と落語」

台風19号の接近により中止となりました。